



～あんず通信では感染症の流行状況を毎月お知らせしています～

【感染症だより】

8月(葉月:はづき)、8月7日は立秋です。猛暑が続きますが、秋はもうすぐそばです。ススキの穂がでたり、コスモスが咲いたり、トンボが飛んだり、空の雲が高くなったりと秋の気配を感じます。

～新型コロナウイルスについて～

4月後半に第10波の底となって以降、新型コロナウイルスは再び上昇に転じ11波となりました。7月後半には12週連続増加となりました。とはいえ、現在流行中の亜型KP.3については重症化しているという報告はありません。

↓東京都の新型コロナウイルスの流行状況

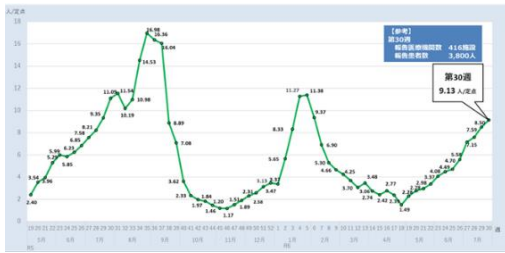


表: 7月しみず小児科・内科クリニックで診断された流行性の感染症

	感染症	患者数
1	手足口病 174・ヘルパンギーナ 22	196
2	溶連菌	121
3	胃腸炎(103含む)	98
4	新型コロナウイルス	25
5	とびひ(伝染性膿痂疹)	15
6	咽頭アデノウイルス(プール熱)	12
7	RSウイルス	4
8	突発性発疹	3
9	おたふく風邪	2
10	ヒトメタニューモウイルス	1
10	リンゴ病	1

～麻疹について～

令和6年に入り東京都では7月までに累計8例発生しましたが、集団発症の報告は出ていません。東京都ではMR接種率は92%以上(MRI期は97.5%)の接種率があり、感染が広がるリスクは低い状況であると言えます。

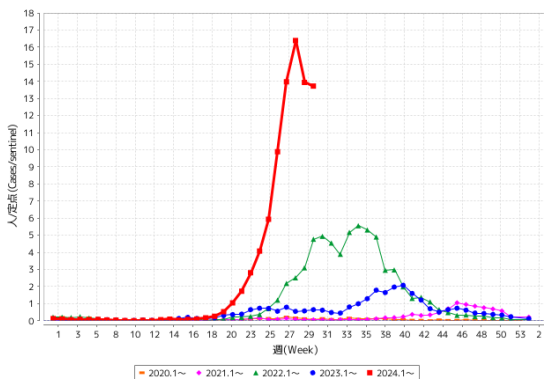
～マイコプラズマ感染症について～

東京都では7月に入ってからマイコプラズマ肺炎が増えていきます。マイコプラズマは、健康な方に飛沫や接触で感染します。潜伏期間が2～3週間と比較的長いです。発熱、だるけ、頭痛で始まり、3～5日後から乾いた咳が始まります。咳は徐々に増強し、解熱後も3～4週間続きます。解熱しても、咳が頻繁に出ていたり、夜間に咳で起きてしまったりしている時はお休みしましょう。

～手足口病について～

東京都では7月ようやくピークアウトしてきましたが、まだ例年よりも高いレベルで流行中です。手足口病を発症するウイルスは複数あるため、ひと夏に2度かかることもあります。

■東京都の手足口病の流行状況



(東京都感染症情報センター)よりどなたでもご覧いただけます。



～あんずからのお知らせ～

★**空き状況**は Web で **しみず小児科・内科クリニック**のホームページから確認出来ます。**ご予約は必ずお電話**でお願い致します。

★**キャンセル**をされる場合 **留守番電話**で構いませんので**当日8:30までに必ずご連絡**をお願い致します。利用ご希望の方が1人でも多く入れるようご協力をお願い致します。

★**ご予約の際の注意事項**
診察を受けた**病名**によって、なるべく同じ病気のお子様と同じお部屋になるよう部屋割りをしています。感染予防のためにインフルエンザや新型コロナウイルスの接触歴、流行状況等をお聞きしております。ご協力のほど宜しくお願い致します。

予防接種ニュース

令和6年4月より五種混合ワクチンの定期接種が始まりました。同時に、これまで13価だった小児肺炎球菌ワクチンが新たに15価のものが定期接種として導入されました。

